

## 4月の高温に対する農作物の技術対策

平成31年4月17日

農林水産部担い手支援課

高温に関する異常天候早期警戒情報(平成31年4月15日14時30分気象庁地球環境・海洋部発表)によれば、関東甲信地方は、4月21日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる(7日平均地域平年差+2.0℃以上)ことが見込まれます。

このため、各農作物で的確な技術指導に努めてください

### 1 施設野菜、花き

気温の上昇に伴い、日中ハウス内が高温になると、葉や生長点のしおれ、葉焼けなどの障害が発生しやすいことから、必要に応じて施設内の換気や遮光により温度管理を徹底するほか、こまめにかん水をして乾燥を防ぐ。

なお、日中が晴天の場合は、夜間は放射冷却により気温がかなり低下することがあるため、ハウス内の温度確保に努める。

さらに、アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類等の害虫の発生が早まるため、早期発見、早期防除を徹底する。

### 2 露地野菜

トンネル栽培では、高温になってから一気に換気を行うと、葉のしおれや焼けを助長する恐れがあるので、早めに少しずつ換気を開始する。